

交流学生・日研究生 チューター説明会



大東文化大学国際交流センター

チューターとは？

チューター（Tutor・個人指導教師）：

留学生の日本語や日本の文化・生活についての学びをサポートする学生のこと。

国際交流センターでは、主に「交流学生」と「日研生」のチューターを募集しています。

※ボランティアでの活動となります。

交流学生（交換留学生）

大東文化大学と交流協定を結んでいる海外の大学から大東に留学している学部生・大学院生。

留学期間：半年～1年。

日研究生（日本語・日本文化研修留学生）

文部科学省の支援により、国費で大東に留学している学部生・大学院生。

留学期間：1年（学部生の場合）

活動内容

活動期間：2024年10月～2025年1月

実施時間、回数：例）月曜3限、計10回程度
→週1回、空いている曜日・時限が一致する
留学生のチューターを担当していただきます。

実施場所：東松山キャンパス

※板橋所属の学生はご注意ください。
→国際交流センター周辺での実施をお願いします（学内散策もOK）。

活動内容（例）

留学生の希望をもとに…



- フリートーク
- テーマを決めて話す
- 日本語や授業についての質問に答える
- 日本の文化・生活について紹介

☆ご注意ください☆

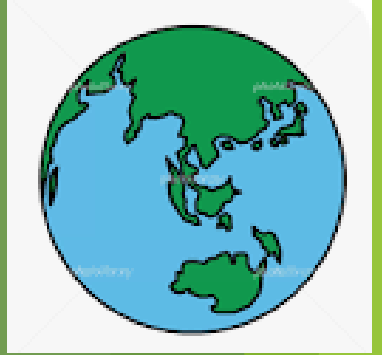
- 人数バランスの関係で、チューターをお願いできない場合もあります。
- 留学生の日本語レベルはそれぞれ異なります（基礎～上級）。
- 日本語レベルや国籍・性別等を指定することはできません。
- 留学生に日本語や日本の生活・文化等について教える以外の目的（外国語学習等）での申込みはご遠慮ください。
- 無償のボランティアとなります。

チューター経験者の声

- 最初は不安や緊張があったが、すぐに仲良くなれた。
- 留学生は勉強熱心で、自分も刺激を受けた。
- 正しい日本語を使おうと心がけるようになった。
- 日本語や日本の文化について、改めて見つめ直すことができた。
- 他の国の話を聞くことで視野が広がった。



チューター経験者からの アドバイス



- 最初はぎこちなくても、回数を重ねるごとに仲良くなれるから心配ない。
- 多少言葉の壁があっても、伝えよう、理解しようという気持ちがあれば大丈夫。
- 写真や本など会話のネタを用意するとよい。
- 文化や考え方の違いで苦労することもあるけど、とてもやりがいがあるので楽しんでやってほしい。

申込詳細

- ▶ 期間：9月24日（火）～9月28日（土）午後12時まで
- ▶ 場所：国際交流センター（板・松）
- ▶ 時間：①平日：午前9時～午前11時20分、午後12時20分～午後5時
②土曜日：午前9時～午後12時

質問や相談がありましたら、
お気軽に国際交流センターまで
ご連絡ください！

Email: dbuinter@jm.daito.ac.jp

